

Adobe® PageMaker®

バージョン
7.0

日本語版

表現したいことが 簡単に実現できる、 ビジネスパブリッシング ツール

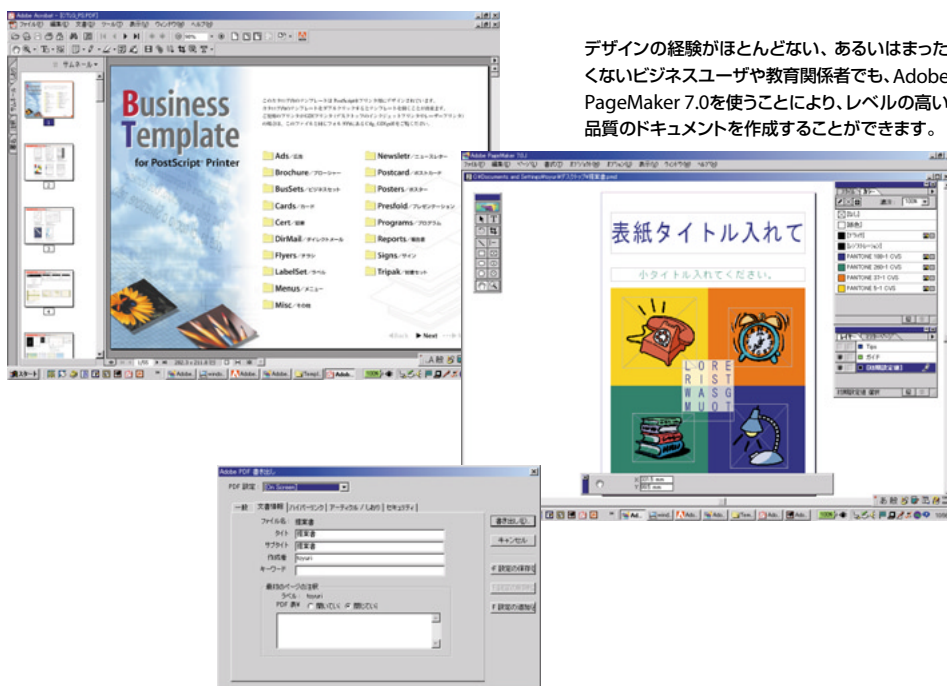
主な新機能

Adobe® PageMaker®は、企業ユーザや教育関係などの公共機関で勤務するユーザに向け開発されたパブリッシングソフトウェアです。Adobe PageMaker は、次のような特長を備えています。

- ・優れたデザインのコンテンツ—デザインの経験がほとんどない人でも製品に付属しているコンテンツを利用することで本格的なレイアウトができます。数百点のテンプレートが含まれており、Adobe Illustrator® と JPEG 形式のイラスト、高解像度の写真データ、高品質な欧文 Adobe Type 1 フォント、そしてニュースレター、レポート、チラシなどがあります。
- ・アドビ製品との柔軟な連携—Adobe Photoshop®、Adobe Illustrator、Adobe Acrobat® などと連携機能が強化されています。
- ・強力で使いやすいページレイアウト—レイヤー、マスターページ、テキスト/グラフィックフレーム、Adobe PDF の作成などの強力なツールにより、ビジネスユーザがより直感的にデザインを行うことができます。
- ・オンデマンド印刷や商業印刷にも対応するプリント機能—Adobe PageMakerは、多方面にわたるビジネスパブリッシングにおいて確実で高品質な出力を実現するソフトウェアとして多くのサービスビューロ、印刷会社に幅広く利用されています。

アドビ システムズは、幅広いユーザの方々にご利用いただいているビジネスパブリッシングソフトウェアの最新版、Adobe PageMaker 7.0 を発表します。同製品の開発に先立ち、広範なユーザコミュニティから意見を集め、その中でも特に要望が多かった機能の多くを実現しています。例えば、Macintosh™ および Windows の最新オペレーティングシステムとの互換性を高め、Microsoft® Word ファイルを取り込む際のサポートを強化し、より軽い Adobe PDF ファイルを作成する Adobe Acrobat Distiller® のアップデートバージョンを同梱するなどの、さまざまな機能強化によってドキュメントを作成する機能がさらに使いやすくなっています。

本ドキュメントでは、Adobe PageMaker 7.0 (Macintosh 版と Windows 版) の新規機能ならびに拡張された機能を説明します。



クイックリファレンス: Adobe PageMaker 7.0 の新機能

機能	利点
Adobe Photoshop 5.0 - 6.0x のネイティブファイルの 割り付け	<ul style="list-style-type: none"> 取り込み用に Photoshop (PSD) ファイルを一般的な画像形式 (EPS、TIFF など) に保存し直す時間と手間を省きます。 割り付けられた PSD ファイルが Adobe Photoshop 内で変更され保存し直されたときに、自動的に更新されます。 Photoshop ファイル 1 種類のみ画像ファイルを保存、管理すれば、それを複数の PageMaker ドキュメントで使用することが容易になります。
Adobe Illustrator のネイティブファイル割り付けの サポート拡張	<ul style="list-style-type: none"> 旧バージョンの Illustrator ファイルを割り付けるのと同じ要領で簡単に Illustrator 9.0 のネイティブファイルを割り付けることができます。Illustrator 9.0 のネイティブ形式は Adobe PDF であるため、9.0x ファイルを割り付ける際に「Import Adobe PDF」ダイアログボックスが開きます。 注意: Adobe PageMaker 7.0 は、ネイティブ Illustrator 9.0 ファイル内の透明効果を表示または印刷できません。ただし、Illustrator ファイルを EPS ファイルとして保存することにより透明効果を表示、印刷できます。
Adobe Photoshop 6.0 と Adobe Illustrator 9.0 で作成された Adobe PDF、および他のアプリケーションで作成された PDF 1.3 のファイルを割り付け可能	<ul style="list-style-type: none"> 配置したいファイルが PDF 形式のものしか手元に無い場合でも、PageMaker では直接ファイルを割り付けられるのでスムーズにドキュメントを作成することができます。
アップデートされた EPS フィルタ	<ul style="list-style-type: none"> 高品質な印刷結果を実現する Adobe PostScript® 3™ 対応アプリケーションで保存された EPS ファイルを配置することができます。PostScript 3 デバイスでこれらのファイルを印刷したり in-RIP 分解を実行することが可能です。
Adobe PDF ファイル書き出し時の インタフェースの改良	<ul style="list-style-type: none"> Adobe Acrobat Distiller 5.0 のジョブオプションに直接アクセスできます (ドキュメントレベルのセキュリティを含む)。 Adobe PageMaker 7.0 に付属された Adobe Acrobat Distiller 5.0 で、より軽い PDF ファイルを書き出します (Adobe Acrobat Distiller 5.0 では Adobe PageMaker 6.5 Plus に含まれる Adobe Acrobat Distiller 4.0 で PDF ファイルを書き出すよりもコンパクトな PDF ファイルを生成することも可能です)。
アップデートされた Microsoft Word と RTF ファイル取り込みフィルタ	<ul style="list-style-type: none"> Microsoft Word 2000 (Windows 版) と Microsoft Word 2001 (Macintosh 版) からコンテンツを取り込むことができます。 .rtf と .txt ファイルの取り込みも強化されています。
オペレーティングシステムのサポート拡張	<ul style="list-style-type: none"> 以下を含む最新オペレーティングシステムがサポートされ、安定性と信頼性が向上しています。 <ul style="list-style-type: none"> — Mac OS 8.6 (アップル社 Font Manager Update バージョン 1.0 も必要)、9.1、および OS X (Classic)。 — Microsoft Windows 98、Windows 2000、Windows Me、Windows XP。

Adobe PageMaker 7.0 の詳説

このセクションでは、Adobe PageMaker 7.0 の新機能をさらに詳しく紹介します。

Photoshop と Illustrator のネイティブファイルの割り付け

画像ファイルをいくつものバージョンに分けて保存し、管理することはビジネスユーザにとって面倒なことのひとつです。Adobe PageMaker 7.0 は、Photoshop 5.0 - 6.0 のネイティブファイルを割り付けることができるために、ファイル管理等にかけると手間や時間を軽減することができます。また、以前からサポートしていた Illustrator のネイティブファイルの割り付けがさらに強化され、Illustrator 9.0 のネイティブファイル * も割り付けられるようになっています。割り付ける時には、Photoshop および Illustrator のネイティブファイル内のレイヤーも保持します。本バージョンでは、画像やイラストを作成したのちに TIFF、EPS、あるいはその他の一般的な形式で保存し直す手間をかけずに直接取り込むことが可能です。この新機能により、人の目をひき、読みやすく、説得力のあるドキュメントの制作工程を簡素化できます。

* **注意:** Adobe PageMaker 7.0 は、Illustrator 9.0 のネイティブファイル内の透明効果を表示または印刷できません。ただし、Illustrator ファイルを EPS ファイルとして保存することにより透明効果を表示、印刷できます。

オリジナル画像ファイルの割り付けと同じ要領で簡単に Adobe PDF ファイルを割り付け

Adobe PDF はファイルサイズが小さく、メールなどに添付することが可能であり、Adobe Acrobat Reader™ を利用することで誰もが簡単に閲覧することができるため、様々なビジネスの場面で利用され広範囲にわたる情報を保存、伝達することを可能にしています。ただひとつの問題は、PDF で作成されているビジネスドキュメントに情報を付加する必要が生じたときに、オリジナルの元ファイルを見つけなければならないことです。ドキュメントを完成させなければならない時期が間近に迫っているときには特に面倒です。しかし、Adobe PageMaker 7.0 では、Adobe Photoshop 6.0 と Adobe Illustrator 9.0 で作成された Adobe PDF ファイルと、その他のソフトウェアで作成された Adobe PDF ファイルを直接割り付けることができるため、PDF ドキュメントを配置した後に Adobe PageMaker で新たな内容を付け加えることを容易にしています。これらのファイルを挿入するには、Adobe PageMaker のページ上にドラッグ & ドロップするか、「割り付け」ダイアログボックスを使って取り込みます。

注意: Adobe PageMaker 7.0 は、Adobe Illustrator 9.0 で作成された Adobe PDF ファイル内の透明効果を表示または印刷できません。ただし、Illustrator ファイルの場合、EPS ファイルとして保存することにより透明効果を扱えます。

EPS ファイルのサポート強化

Adobe PageMaker 7.0 は、Adobe PostScript 3 に対応した最新のアプリケーションで作成された EPS ファイルを配置することができるので、PostScript 3 デバイスでこれらのファイルの印刷および in-RIP 分解を実行できます。Adobe PostScript 3 では、視覚的要素を豊富に含んだドキュメントをより正確に作成し印刷することができます。Adobe PostScript 3 は、スケーラブルなプリンティングアーキテクチャとして、広範囲にわたるデバイスとテクノロジーと統合されており、高品質かつ高性能な印刷出力環境を実現します。

新しくなった Adobe PDF ファイル書き出しユーザインタフェイス

Adobe PageMaker 7.0 では、ユーザインタフェイスが拡張されて Adobe PDF 書き出し機能がわかりやすくなっています。新しいインタフェイスでは、PDF ファイルを書き出す手順についての詳しいフィードバックが得られ、Adobe Acrobat Distiller のジョブオプションに直接アクセスしてセキュリティやその他の書き出しオプションを指定できます。また、Adobe PageMaker 7.0 に付属の Adobe Acrobat Distiller 5.0 では、Adobe PageMaker 6.5 Plus の Adobe Acrobat Distiller 4.0 から PDF ファイルを書き出すよりも軽い PDF ファイルを書き出すことも可能です。Adobe PageMaker 7.0 を利用すれば、契約書や入札書類、デザインの提案など機密扱いのビジネス情報を含む PDF ファイルを安全に共有できます。

強力なファイル変換機能とフィルタで、既存の制作物を活用

Adobe PageMaker 7.0 は、旧バージョンの Microsoft Word に加えて Microsoft Word 2000 (Windows 版) と Microsoft Word 2001 (Macintosh 版) のファイルを取り込むことができます。他にも多数のフィルタが用意されています。

最新のオペレーティングシステムに対応

Adobe PageMaker 7.0 は、現行のオペレーティングシステムで動作するように設計されています。Mac OS 8.6 (アップル社 Font Manager Update バージョン 1.0 が必要)、9.1、OS X (Classic)、ならびに Microsoft Windows 98、Windows 2000、Windows Me または Windows XP をサポートします。

Adobe PageMaker 7.0 の対象ユーザ

アドビ社、個々のユーザのニーズに合わせて 3 つのパブリッシングソフトウェアを発売しています。Adobe PageMaker はビジネスパブリッシング、Adobe InDesign® は商業印刷・出版、Adobe FrameMaker® はグループワークを通じて作成する必要がある大量の技術文書作成のためのプログラムです。以下の図は Adobe PageMaker がアドビ社のパブリッシング戦略のどの部分にあてはまるかを示しています。

制作するドキュメントの種類によって選べる 3 つのツール		
Adobe InDesign	Adobe PageMaker	Adobe FrameMaker
<ul style="list-style-type: none"> 対象ユーザ: グラフィックデザイナーを初めとするプロフェッショナルユーザ 制作物: 雑誌、新聞、広告など豊富なグラフィックを多用する商業印刷物および出版物 専門的なデザイン教育を受けていたり、自らの発想を実現するためにクリエイティブな機能をこまかくコントロールしたい 	<ul style="list-style-type: none"> 対象ユーザ: 広報・販促・営業推進などに携わるビジネスユーザ 制作物: ニュースレター、顧客向け提案書、簡単なチラシ、レポート 専門的なデザイン教育を受けていないが、ある程度デザインが必要なドキュメントを作る必要があり、テンプレートなどを多用する 	<ul style="list-style-type: none"> 対象ユーザ: 技術文書や大規模マニュアルを作成する企業内ユーザ 制作物: マニュアル、仕様書、トレーニング教材 条件付きテキスト、文書比較などの管理機能を頻繁に利用しながら大規模ドキュメントを作成する必要がある

Adobe PageMaker は、より洗練されたコミュニケーションの実現を求めるユーザの皆様にとって最適なソフトウェアです。次のような人々がそのようなユーザに含まれます。

- ・ **広報、販売、管理部門で勤務するビジネスユーザ**—マーケティングプラン、ビジネスレポート、ポリシーガイドなどを作成しなければならないユーザ。ロゴ、フォントなど、企業ブランドを表現する要素の利用に関するガイドラインを扱うユーザ。デザインの専門家ではありませんが、すべての制作物は優れた仕上がりを要求されます。
- ・ **教育関係などの公共機関で勤務するユーザ**—教育などの公共機関で勤務するユーザは、教材、レポート、助成金申請、時間割、ニュースレター、年鑑、不定期な論文など膨大な量の制作物を作ります。専門的なデザイン教育を受けているわけではありませんが、それでも見栄えのいい資料を必要としています。
- ・ **Adobe PageMaker または Microsoft Word の旧バージョンを現在も使用しているユーザ**—Adobe Photoshop や Adobe Illustrator など、他のアドビ製品を使用している場合、これらのアプリケーション間での柔軟な連携が求められます。また、Microsoft Word を使用している場合は、強化されたファイル変換機能で、Microsoft Word で作成したコンテンツを取り込んで再利用する機能が有効です。

必要システム構成

Windows 版

- Intel® Pentium® 以上のプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
- Microsoft Windows 98 日本語版、Windows 2000 日本語版、Windows Me 日本語版または Windows XP 日本語版
- 32MB 以上の RAM (48MB 以上推奨)
- インストール用に 175MB 以上の空き容量のあるハードディスク (200MB 以上推奨)
- 800 × 600 以上の画面解像度と 8 ビット / 256 色をサポートするビデオカード (24 ビット、高解像度ディスプレイ推奨)
- CD-ROM ドライブ
- Adobe PostScript プリンタを使用する場合には、Adobe PostScript Level 2 以降のプリンタが必要

Macintosh 版

- PowerPC®
- Mac OS 8.6 日本語版 (アップル社 Font Manager Update パッケージ 1.0 も必要)、9.1 日本語版、OS X 日本語版 (Classic)
- 32MB 以上の RAM (48MB 以上推奨)
- 100MB 以上の空き容量のあるハードディスク (150MB 以上推奨)
- 800 × 600 以上の画面解像度と 8 ビット / 256 色をサポートするビデオカード (24 ビット、高解像度ディスプレイ推奨)
- CD-ROM ドライブ
- Adobe PostScript プリンタを使用する場合には、Adobe PostScript Level 2 以降のプリンタが必要

まとめ：表現したいことが簡単に実現できる、ビジネスパブリッシングツール

多くの小規模ビジネスにとっての課題は、いかにしてプロフェッショナル品質のドキュメントを簡単かつ短時間に制作するかという点です。Adobe PageMaker では、以下のようなことが実現できます。

- **プロフェッショナルレベルの高品質なドキュメントの作成**—Adobe PageMaker は、印刷と電子配信のためにプロフェッショナルレベルの高品質なビジネス文書を簡単かつ短時間に作成する強力なページレイアウトツールです。
- **生産性の向上**—Adobe PageMaker はさまざまなファイルの配置や読み込みと他のアドビ製品との連携を強化した制作環境を提供します。また、Adobe Acrobat Distiller を同梱しているため、紙媒体用のコンテンツを電子ドキュメントとして活用・共有することができ、パブリッシングワークフローを簡素化することができます。
- **効率の良いビジネスソリューションを実現**—Adobe PageMaker には、プロフェッショナルのデザイナーによってデザインされたテンプレート、高品質なイラストや画像、Adobe Type 1 フォントや商業印刷に対応できるプリプレス機能を搭載しており、効率の良いビジネス向けパブリッシングソリューションを実現できます。

Adobe PageMaker は長年にわたりビジネス向けパブリッシングツールとして高い評価を得ており、現在も多数の新規ユーザーに支持されています。そして、Adobe PageMaker 7.0 では、Adobe PDF ファイルの割り付けや Adobe Photoshop のネイティブファイルの取り込みといった特に要望が多かった機能を提供することにより、さらに使いやすい製品になっています。また、現行のオペレーティングシステムとの互換性が強化され、安定性が向上しています。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、1982年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、Web、印刷、Network Publishing で定評のある様々なソフトウェアソリューションを提供し、多くの業界賞を受賞してきました。その優れたグラフィックデザイン、イメージング、映像動画、そしてオーサリングのためのツールは、豊かな視覚効果にあふれ、信頼度の高いコンテンツの制作、管理、配信を可能にします。アドビシステムズ社は米国を本拠とするパーソナルコンピュータ用ソフトウェア会社中売上第2位で、2000年の年商は12億ドルを超えています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト www.adobe.co.jp でご覧いただけます。